

# 上越信用金庫

## 中小企業景気動向調査

### 上越市版

Vol. 40

2021/10 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2021年7月～9月期の景気の現状と2021年10月～12月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2021年6月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

#### <調査概要>

1. 調査時点 : 2021年8月15日～9月13日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社(有効回答数322社・回答率98.2%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い)－「減少」(悪い)の構成比の差＝判断D.I.に基づく分析  
D.I.とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

#### <概況>

##### ～厳しいながらも2期連続で改善～

2021年7月～9月期(今期)の業況判断D.I.は、 $\Delta 28.9$ (前回 $\Delta 31.0$ )となり、前期より2.1ポイントの改善となりました。また、全国平均においても $\Delta 29.1$ (前回 $\Delta 31.6$ )と2.5ポイントの改善となっています。当地及び全国平均ともに厳しい水準ながら2期連続で改善となっています。

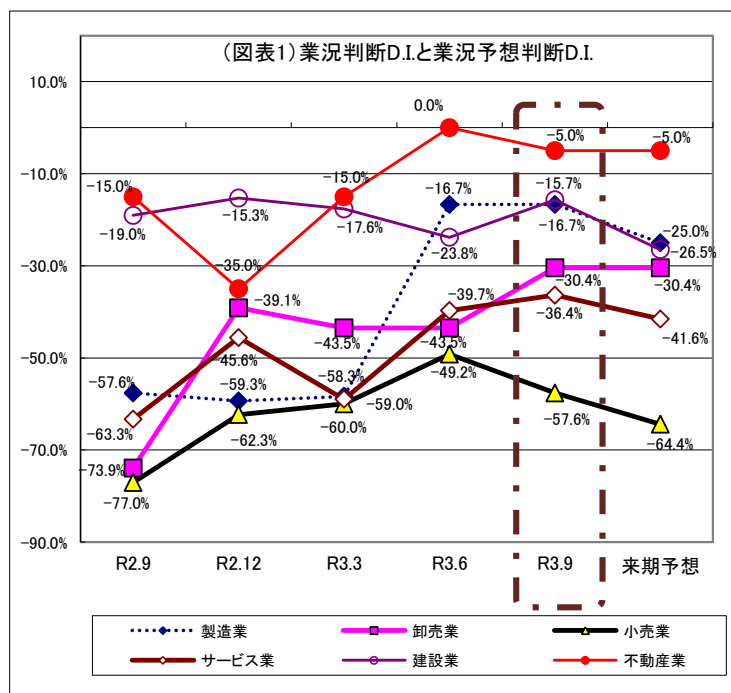
当地の2021年10月～12月期(来期)の業況予想判断D.I.は、 $\Delta 35.7$ と今期実績比で6.8ポイント悪化の見通し、全国調査の来期予想は $\Delta 26.9$ を見込んでおり、2.2ポイント改善する見通しとなっています。

当地の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、卸売業、サービス業、建設業の3業種で改善となりました。

製造業	$\Delta 16.7$ (前回 $\Delta 16.7$ )	前回比0.0
卸売業	$\Delta 30.4$ (前回 $\Delta 43.5$ )	前回比+13.1
小売業	$\Delta 57.6$ (前回 $\Delta 49.2$ )	前回比-8.4
サービス業	$\Delta 36.4$ (前回 $\Delta 39.7$ )	前回比+3.3
建設業	$\Delta 15.7$ (前回 $\Delta 23.8$ )	前回比+8.1
不動産業	$\Delta 5.0$ (前回0.0)	前回比-5.0

全国調査では、小売業を除く5業種で改善しています。

新型コロナウイルス感染症による売上、受注の減少やウッドショックや原材料価格の上昇等の影響による収益の悪化などの声は多いものの、当地および全国平均ともに前回に続き2期連続で今期の業況は改善しています。



～売上額は改善も収益は悪化、来期の予想収益判断D.I.は悪化の予想～

収益面では、売上額判断D. I. が△9.3 (前回△10.7) と1.4ポイントの改善、収益判断D. I. は△18.9(前回△16.9)と2.0ポイント悪化する結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△26.7と7.8ポイント悪化の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、卸売業、サービス業、建設業の3業種で改善となりました。

業種別の来期10月～12月期の収益予想判断D. I.では、製造業、不動産業の2業種で改善の予想となっています。

(製造業△5.0 (当期実績△20.0) 、卸売業△39.1 (当期実績△17.4) 、小売業△37.3 (当期実績△32.2) 、サービス業△36.4 (当期実績△13.0) 、建設業△30.1 (当期実績△14.5) 、不動産業5.0 (当期実績△20.0) )

～人手不足感は強まる～

人手過不足判断D. I. は、△28.0(マイナスは人手「不足」超)となり、前回 (△23.6) より4.4ポイント人手不足感が強まりました。

全国平均は△15.3 (前期△12.1) となり3.2ポイント人手不足感が強まりました。

～仕入価格が全国的に上昇～

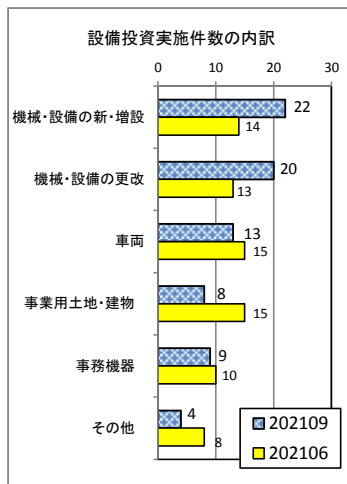
販売価格判断D. I. は、2.8 (前回△1.2) と4.0ポイントの上昇となりました。全国平均は、3.4(前回△0.6) と4.0ポイントの上昇となりました。また、仕入価格判断D. I. は、42.2(前回31.9)となり10.3ポイント上昇する結果となりました。全国平均29.5 (前回22.6) も6.9ポイント上昇し、2014年以来の高水準となっています。

～資金繰りはわずかに改善～

資金繰り判断D. I. は、△12.4 (前回△12.6)と0.2ポイントの改善となりました。

全国平均△11.0 (前回△10.2)は0.8ポイントの悪化となりました。

業種別の資金繰り判断D. I. は、小売業、建設業、不動産業の3業種で改善となっています。



～設備投資は若干の増加～

設備投資実施企業割合は、23.6となり、前回(23.0)より0.6ポイント増加となりました。全国平均19.9(前回20.5)は0.6ポイントの減少となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の新・増設22先(前回14先)、機械・設備の更改20先(前回13先)、車両13先(前回15先)、事務機械9先(前回10先)等となっております。

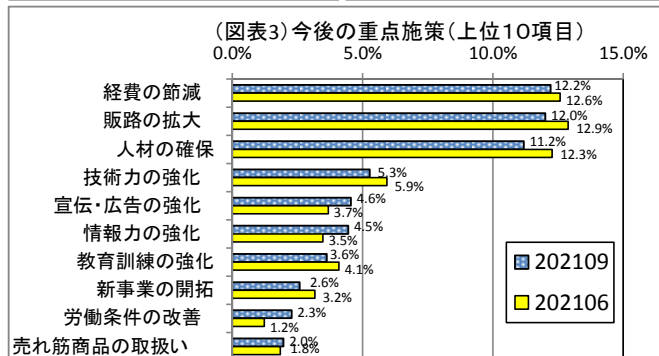
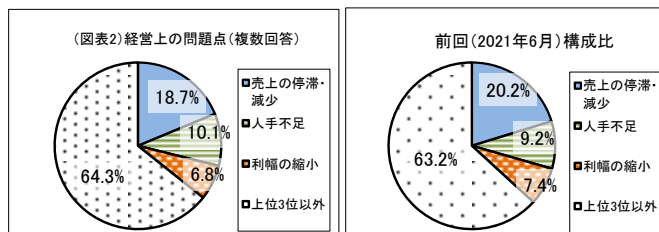
来期(予定)については、設備投資計画企業割合が19.6と4.0ポイント減少の見通しとなっています。

～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、前回同様、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」となりました。また、この上位3項目が全体の35.6%を占めており、大きな問題点として取り上げられています。(図表2)

これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「経費の節減」12.2%、「販路の拡大」12.0%、「人材の確保」11.2%となりました。

その他の項目においては「広告・宣伝の強化」「情報力の強化」「労働条件の改善」「売れ筋商品の取扱い」は前回からポイントを増やす結果となっています。(図表3)



**<製造業>【回答企業60社】**

前回は大幅な改善でしたが、今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 16.7$  (前回 $\Delta 16.7$ ) となり、前回から横ばいでの推移となっています。来期の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 25.0$ と8.3ポイント悪化の見通しとなっています。  
 (図表1)  
 全国平均は $\Delta 27.8$ (前回 $\Delta 32.6$ )と4.8ポイントの改善、来期は $\Delta 24.2$ とさらに改善の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 $\Delta 50.0$ (前回 $\Delta 61.5$ )」「その他金属製品12.5 (前回 $\Delta 7.1$ )」は改善、「一般機械器具33.3(前回100.0)」「その他の製造業 $\Delta 40.0$  (前回25.0)」は悪化となり、業種により異なる景況感となっています。

来期の業況予想判断D. I. は、「その他の製造業」は改善、「一般機械器具」は横ばい、「食料品」「その他金属製品」は悪化の見通しとなっています。

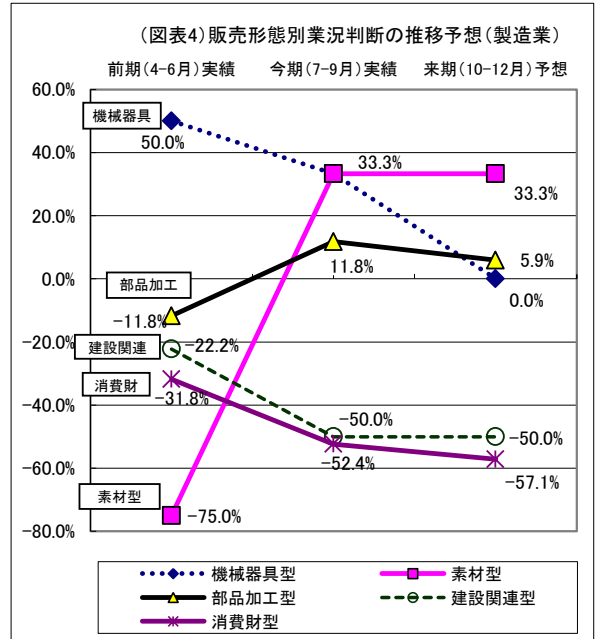
また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「素材型33.3 (前回 $\Delta 75.0$ )」「部品加工型11.8 (前回 $\Delta 11.8$ )」は改善、「機械器具型33.3 (前回50.0)」「建設関連型 $\Delta 50.0$  (前回 $\Delta 22.2$ )」「消費財型 $\Delta 52.4$  (前回 $\Delta 31.8$ )」は悪化となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「建設関連型」「素材型」は横ばい、「機械器具型0.0」「消費財型 $\Delta 57.1$ 」「部品加工型5.9」は悪化を予想しております。(図表4)

収益判断D. I. については、 $\Delta 20.0$ (前回6.7)と前期比で26.7ポイントの大幅な悪化となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 5.0$ と15.0ポイント改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 25.0$ (前回 $\Delta 26.7$ )と1.7ポイント緩和しましたが厳しい状況は続いています。



**<卸売業>【回答企業23社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 30.4$  (前回 $\Delta 43.5$ ) と13.1ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 30.4$ となっており、横ばいの見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 36.5$ (前回 $\Delta 38.6$ )は2.1ポイント改善、来期は $\Delta 32.2$ とさらに改善の見通しとなっています。

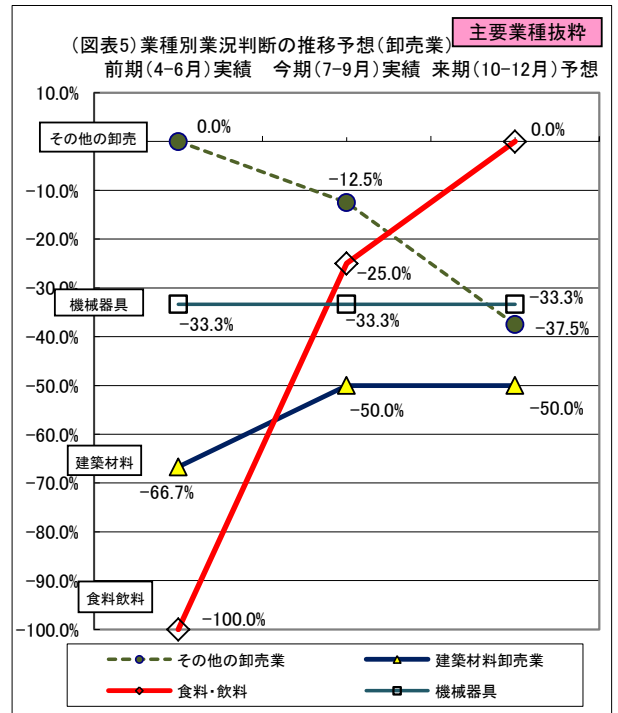
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「食料飲料 $\Delta 25.0$ (前回 $\Delta 100.0$ )」「建築材料 $\Delta 50.0$  (前回 $\Delta 66.7$ )」は改善、「機械器具 $\Delta 33.3$ 」は横ばい、「その他の卸売業 $\Delta 12.5$  (前回0.0)」は悪化となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は、「食料飲料0.0」は改善、「機械器具」「建築材料」は横ばい、「その他の卸売業 $\Delta 37.5$ 」は悪化の見通しとなっています。(図表5)

収益面では売上判断D. I.は $\Delta 30.4$  (前回 $\Delta 26.1$ )と4.3ポイント悪化、収益判断D. I. は $\Delta 17.4$  (前回 $\Delta 21.7$ )と4.3ポイント改善となっています。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 39.1$ と21.7ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が0.0 (前回 $\Delta 17.4$ )となり17.4ポイント人手不足感は緩和しています。



## <小売業>【回答企業59社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 57.6$ （前回 $\Delta 49.2$ ）と8.4ポイントの悪化となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 64.4$ と6.8ポイント悪化する予想となっています。（図表1）  
 全国平均 $\Delta 46.9$ （前回 $\Delta 46.3$ ）は0.6ポイント悪化、来期は $\Delta 42.3$ と改善を予想しています。

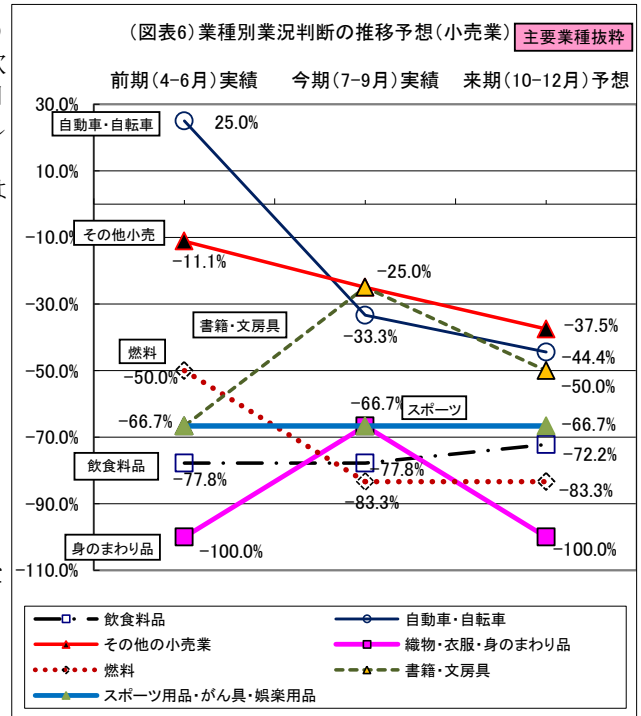
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、「衣服・身のまわり品」「書籍・文房具」は改善、「飲食料品」「スポーツ用品・がん具」は横ばい、「自動車・自転車」「燃料」「その他小売業」は悪化する結果となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「飲食料品」は改善、「燃料」「スポーツ用品・がん具」は横ばい、「衣服・身のまわり品」「自動車・自転車」「書籍・文房具」「その他小売業」は悪化する見通しとなっています。（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 15.3$ （前回 $\Delta 18.0$ ）と2.7ポイント改善したものの、収益判断D. I. は $\Delta 32.2$ （前回 $\Delta 21.3$ ）と10.9ポイントの悪化となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 37.3$ と5.1ポイント悪化する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 15.3$ （前回 $\Delta 19.7$ ）となり、人手不足感は弱まっています。



## <サービス業>【回答企業77社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 36.4$ （前回 $\Delta 39.7$ ）と3.3ポイントの改善となっています。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 41.6$ と5.2ポイント悪化する予想となっています。（図表1）  
 全国平均 $\Delta 39.8$ （前回 $\Delta 42.1$ ）は、2.3ポイント改善、来期は $\Delta 39.5$ とさらに改善の見通しとなっています。

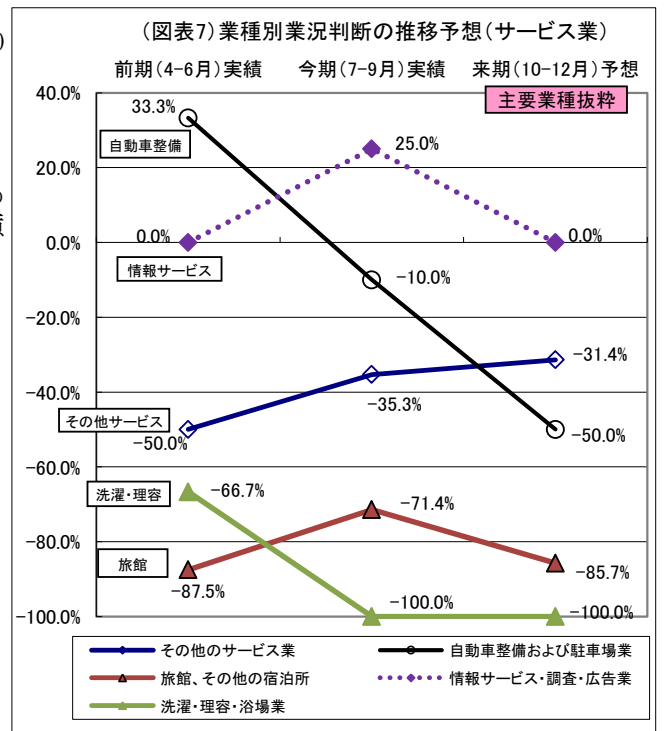
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「旅館業 $\Delta 71.4$ （前回 $\Delta 87.5$ ）」「情報サービス25.0（前回0.0）」「その他のサービス業 $\Delta 35.3$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」は改善、「洗濯・理容・浴場業 $\Delta 100.0$ （前回 $\Delta 66.7$ ）」「自動車整備業 $\Delta 10.0$ （前回33.3）」は悪化となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「その他のサービス業 $\Delta 31.4$ 」は改善、「洗濯・理容・浴場業」は横ばい、「旅館業 $\Delta 85.7$ 」「自動車整備業 $\Delta 50.0$ 」「情報サービス0.0」は悪化する見通しを予想しております。（図表7）

収益判断D. I. は、 $\Delta 13.0$ （前回 $\Delta 32.1$ ）と19.1ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 36.4$ と23.4ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 22.1$ （前回 $\Delta 11.5$ ）となり、人手不足感は強まっています。



**<建設業>【回答企業83社】**

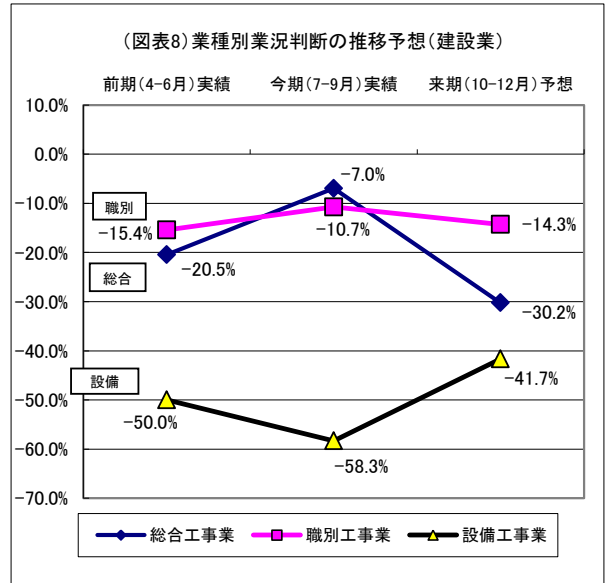
今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 15.7$  (前回 $\Delta 23.8$ ) と8.1ポイントの改善となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 26.5$  と10.8ポイント悪化の見通しとなっています。(図表1)  
 全国平均 $\Delta 8.5$  (前回 $\Delta 10.7$ ) は、2.2ポイントの改善、来期は $\Delta 7.2$  とさらに改善の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「総合工事業  $\Delta 7.0$  (前回 $\Delta 20.5$ )」「職別工事業  $\Delta 10.7$  (前回 $\Delta 15.4$ )」は改善、「設備工事業  $\Delta 58.3$  (前回 $\Delta 50.0$ )」は悪化となりました。

来期の業況予想については、「設備工事業  $\Delta 41.7$ 」は改善、「総合工事業  $\Delta 30.2$ 」「職別工事業  $\Delta 14.3$ 」は悪化の見通しとなっています。  
 (図表8)

収益判断D. I. については、 $\Delta 14.5$  (前回 $\Delta 16.7$ ) と2.2ポイントの改善となりました。  
 来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 30.1$ を予想しており、15.6ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 54.2$  (前回 $\Delta 38.1$ ) と16.1ポイント人手不足感は強まり、慢性的な人手不足が続く厳しい状況となっています。



**<不動産業>【回答企業20社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 5.0$  (前回0.0) と5.0ポイント悪化しました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 5.0$  と横ばいの見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 8.6$  (前回 $\Delta 9.2$ ) は0.6ポイントの改善、来期は $\Delta 14.4$  と悪化の見通しとなっています。

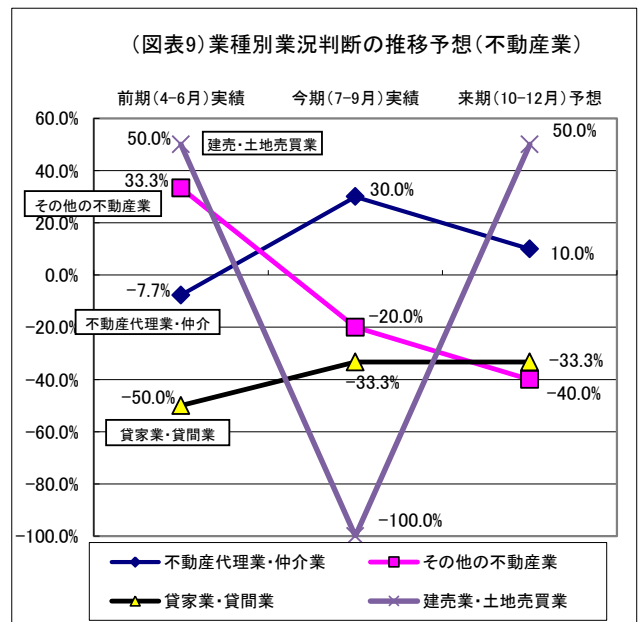
不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業  $\Delta 33.3$  (前回 $\Delta 50.0$ )」「不動産代理業・仲介業  $30.0$  (前回 $\Delta 7.7$ )」は改善、「建売・土地売買業  $\Delta 100.0$  (前回 $50.0$ )」「その他の不動産業  $\Delta 20.0$  (前回 $33.3$ )」は悪化となりました。

来期の業況予想D. I. は、「建売・土地売買業  $50.0$ 」は改善、「貸家業・貸間業  $\Delta 33.3$ 」は横ばい、「不動産代理業・仲介業  $10.0$ 」「その他の不動産業  $\Delta 40.0$ 」は悪化の見通しとなっています。  
 (図表9)

収益判断D. I. については、 $\Delta 20.0$  (前回 $\Delta 10.0$ ) と10.0ポイントの悪化となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については5.0と25.0ポイント改善の予想となっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 20.0$  (前回 $\Delta 20.0$ ) となり、人手不足の状況は続いています。



以上



特別調査の結果について  
～中小企業の雇用環境について～

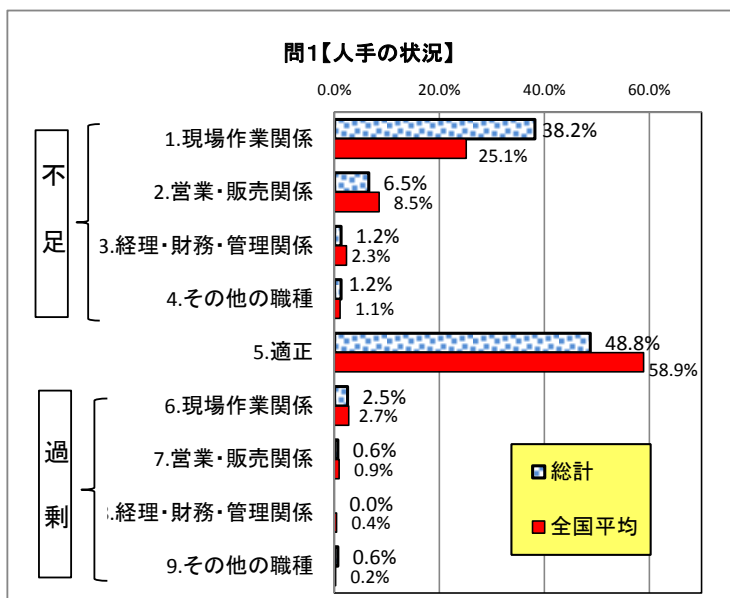
中小企業における人手不足が慢性化しつつあることを踏まえ、今回は、中小企業の雇用環境について調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%をこえることがありますのでお含みおき下さい。

【問1】貴社では、人手の状況をどのように認識していますか。人手が不足している場合は1～4より、人手が過剰な場合は6～9よりそれぞれ過不足のある職域をお答えください。なお、適正な場合は5を選択してください

人手の状況の認識については、「適正」が48.8%と最も多く、「不足(1.～4.)」が47.1%で続いています。「過剰(6.～9.)」は3.7%にとどまっています。「不足(47.1%)」の内訳としては、「現場作業関係」が38.2%と最も多く、以下「営業・販売関係(6.5%)」、「経理・財務・管理関係(1.2%)」、「その他の職種(1.2%)」と続きました。

業種別では、建設業で72.3% (全国調査59.1%) が「不足」と回答しており、全国的に人手不足が深刻化しています。

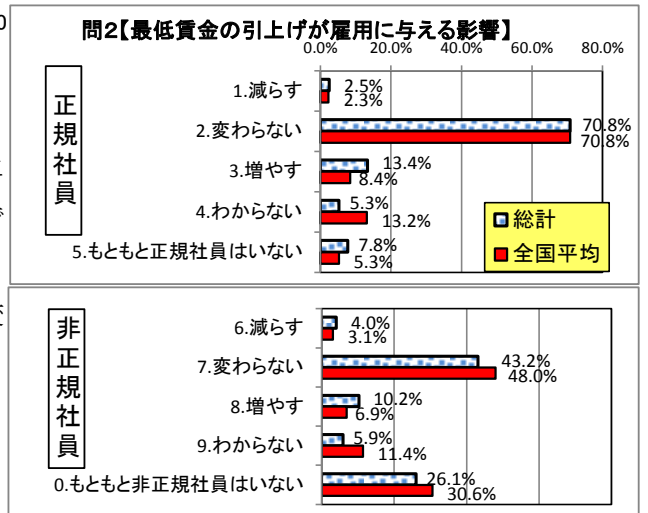


問1		製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
不足	1.現場作業関係	36.7%	17.4%	16.9%	36.4%	68.7%	10.0%	38.2%	25.1%
	2.営業・販売関係	1.7%	21.7%	15.3%	2.6%	1.2%	15.0%	6.5%	8.5%
	3.経理・財務・管理関係	0.0%	4.3%	1.7%	0.0%	1.2%	5.0%	1.2%	2.3%
	4.その他の職種	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	1.2%	0.0%	1.2%	1.1%
	5.適正	56.7%	47.8%	62.7%	49.4%	27.7%	70.0%	48.8%	58.9%
過剰	6.現場作業関係	5.0%	4.3%	1.7%	3.9%	0.0%	0.0%	2.5%	2.7%
	7.営業・販売関係	0.0%	4.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.9%
	8.経理・財務・管理関係	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
	9.その他の職種	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.2%

【問2】政府はこれまで、最低賃金を毎年3%程度、引き上げてきました(2020年を除く)。最低賃金の引き上げが、貴社の雇用に与える影響はありますか。正規社員への影響については1～5の中から、非正規社員への影響については6～0の中から選んでお答えください。

最低賃金引き上げが雇用(正規社員、非正規社員)に与える影響については、正規社員については、70.8%、非正規社員については43.2%で「変わらない」との回答になっています。懸念されている「(雇用を)減らす」については、正規社員で2.5%、非正規社員で4.0%にとどまっています。なお、「もともといない」は、正規社員で7.8%、非正規社員で26.1%になっています。

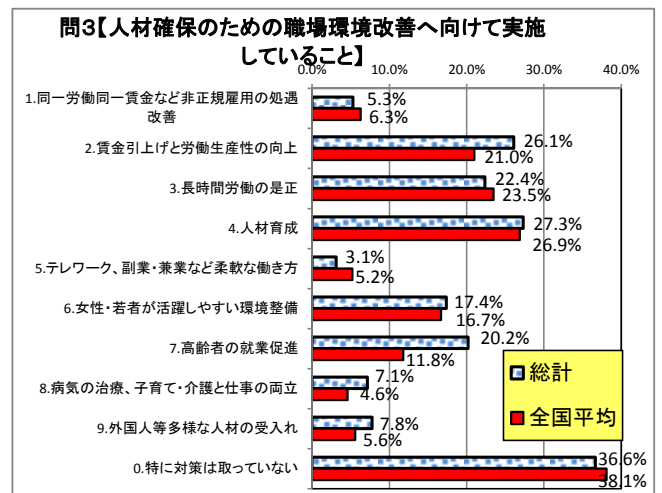
全国調査によると、すべての業種、すべての規模階層で「変わらない」が正規、非正規とも最も多くなっています。



問2		製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
正規社員	1.減らす	1.7%	4.3%	0.0%	3.9%	2.4%	5.0%	2.5%	2.3%
	2.変わらない	70.0%	73.9%	81.4%	63.6%	68.7%	75.0%	70.8%	70.8%
	3.増やす	16.7%	13.0%	5.1%	11.7%	20.5%	5.0%	13.4%	8.4%
	4.わからない	3.3%	0.0%	8.5%	3.9%	8.4%	0.0%	5.3%	13.2%
	5.もともと正規社員はいない	8.3%	8.7%	5.1%	15.6%	0.0%	15.0%	7.8%	5.3%
非正規社員	6.減らす	8.3%	0.0%	3.4%	7.8%	0.0%	0.0%	4.0%	3.1%
	7.変わらない	35.0%	43.5%	50.8%	50.6%	37.3%	40.0%	43.2%	48.0%
	8.増やす	16.7%	13.0%	6.8%	10.4%	9.6%	0.0%	10.2%	6.9%
	9.わからない	3.3%	4.3%	6.8%	6.5%	8.4%	0.0%	5.9%	11.4%
	0.もともと非正規社員はいない	26.7%	17.4%	23.7%	14.3%	33.7%	55.0%	26.1%	30.6%

【問3】貴社では、人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることはありますか。1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

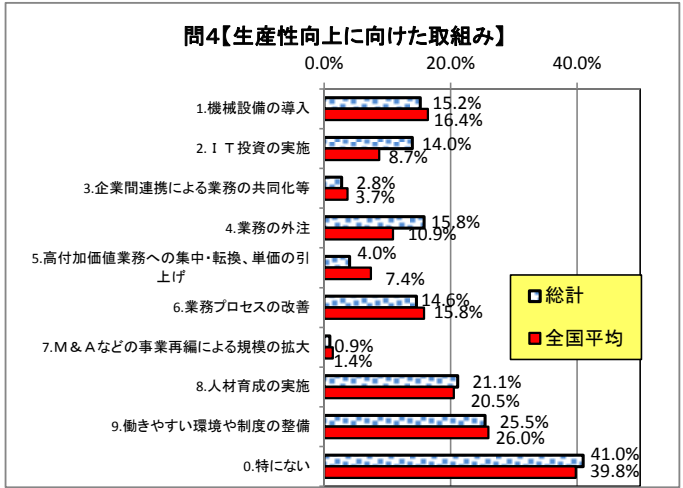
人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることについては、「人材育成」が27.3%、「賃金引き上げと生産性の向上」が26.1%、「長時間労働の是正」が22.4%となりました。対して、「特にない」は36.6%と、全体の4割弱が人材確保のための職場環境改善策を実施していないとの結果になっています。全国調査によると、業種別では、卸売業で「長時間労働の是正」が最も多く、残りの5業種では「人材育成」が最も多くなっています。



問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善	5.0%	4.3%	3.4%	9.1%	4.8%	0.0%	5.3%	6.3%
2.賃金引き上げと労働生産性の向上	35.0%	30.4%	15.3%	19.5%	36.1%	10.0%	26.1%	21.0%
3.長時間労働の是正	21.7%	30.4%	16.9%	26.0%	24.1%	10.0%	22.4%	23.5%
4.人材育成	33.3%	17.4%	15.3%	29.9%	36.1%	10.0%	27.3%	26.9%
5.テレワーク、副業・兼業など柔軟な働き方	1.7%	0.0%	3.4%	7.8%	1.2%	0.0%	3.1%	5.2%
6.女性・若者が活躍しやすい環境整備	21.7%	13.0%	18.6%	19.5%	10.8%	25.0%	17.4%	16.7%
7.高齢者の就業促進	21.7%	4.3%	23.7%	16.9%	26.5%	10.0%	20.2%	11.8%
8.病気の治療、子育て・介護と仕事の両立	11.7%	4.3%	3.4%	7.8%	7.2%	5.0%	7.1%	4.6%
9.外国人等多様な人材の受入れ	3.3%	4.3%	10.2%	9.1%	7.2%	15.0%	7.8%	5.6%
0.特に対策は取っていない	25.0%	47.8%	50.8%	31.2%	31.3%	60.0%	36.6%	38.1%

【問4】人材確保が難しくなるなか、貴社では、生産性向上に向けた取組みをしていますか。1～9の中から最大3つまでお答え下さい。なお、特にないという方は0を選択下さい。

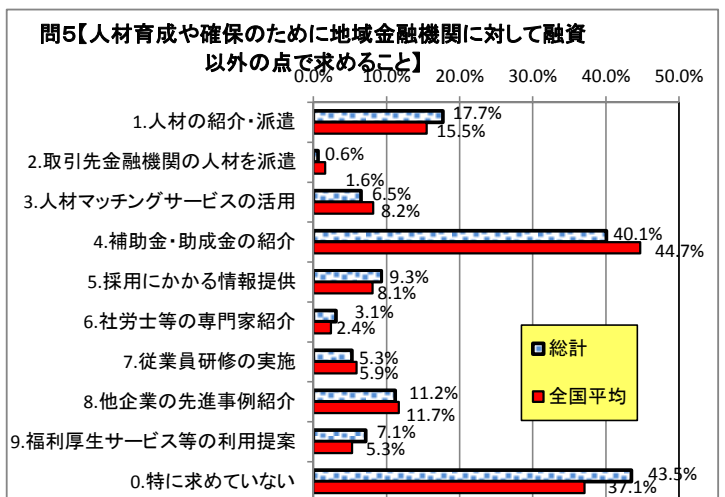
人材確保が難しくなるなかにおける生産性向上に向けた取組みについては、「働きやすい環境や制度の整備」が25.5%と最も高く、以下、「人材育成の実施」が21.1%で続いています。対して、「特にない」が41.0%となっています。  
 全国調査によると、規模別にみると、規模が大きいほど「特にない」の割合が低い傾向にあり、20人以上の階層では軒並み2割を下回っています。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.機械設備の導入	30.0%	4.3%	13.6%	13.0%	14.5%	0.0%	15.2%	16.4%
2.IT投資の実施	15.0%	17.4%	8.5%	14.3%	13.3%	25.0%	14.0%	8.7%
3.企業間連携による業務の共同化等	1.7%	0.0%	1.7%	3.9%	3.6%	5.0%	2.8%	3.7%
4.業務の外注	16.7%	8.7%	1.7%	9.1%	33.7%	15.0%	15.8%	10.9%
5.高付加価値業務への集中・転換、単価の引上げ	10.0%	4.3%	5.1%	1.3%	2.4%	0.0%	4.0%	7.4%
6.業務プロセスの改善	26.7%	13.0%	10.2%	20.8%	6.0%	5.0%	14.6%	15.8%
7.M&Aなどの事業再編による規模の拡大	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	2.4%	0.0%	0.9%	1.4%
8.人材育成の実施	25.0%	26.1%	8.5%	26.0%	24.1%	10.0%	21.1%	20.5%
9.働きやすい環境や制度の整備	20.0%	13.0%	25.4%	29.9%	26.5%	35.0%	25.5%	26.0%
0.特にない	25.0%	60.9%	61.0%	36.4%	36.1%	45.0%	41.0%	39.8%

【問5】貴社では、人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めることはありますか。1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めることについては、「補助金・助成金の紹介」が40.1%と、ほかの選択肢と比較し圧倒的に多くの回答を集めました。以下、「人材の紹介・派遣 (17.7%)」、「他企業の先進事例紹介 (11.2%)」が続いています。対して、「特に求めているない」は43.5%となりました。  
 全国調査によると、規模別、業種別にみても、どの階層においても「補助金・助成金の紹介」が最も高く、4割から5割を占めており、多くの企業が補助金等の情報を必要としていることがうかがえます。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.人材の紹介・派遣	20.0%	13.0%	15.3%	16.9%	22.9%	5.0%	17.7%	15.5%
2.取引先金融機関の人材を派遣	1.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.6%	1.6%
3.人材マッチングサービスの活用	5.0%	17.4%	3.4%	6.5%	8.4%	0.0%	6.5%	8.2%
4.補助金・助成金の紹介	60.0%	30.4%	37.3%	35.1%	34.9%	40.0%	40.1%	44.7%
5.採用にかかる情報提供	13.3%	13.0%	5.1%	10.4%	6.0%	15.0%	9.3%	8.1%
6.社労士等の専門家紹介	5.0%	0.0%	3.4%	2.6%	3.6%	0.0%	3.1%	2.4%
7.従業員研修の実施	3.3%	0.0%	3.4%	6.5%	6.0%	15.0%	5.3%	5.9%
8.他企業の先進事例紹介	11.7%	13.0%	13.6%	14.3%	7.2%	5.0%	11.2%	11.7%
9.福利厚生サービス等の利用提案	11.7%	4.3%	5.1%	5.2%	8.4%	5.0%	7.1%	5.3%
0.特に求めているない	31.7%	47.8%	47.5%	44.2%	45.8%	50.0%	43.5%	37.1%



合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201906	201909	201912	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	
総計	<業況>(実績)		-9.6	-2.2	-21.3	-40.0	-60.0	-51.2	-42.2	-44.5	-31.0	-28.9		
	<業況>(予想)		0.6	-4.0	-14.8	-31.8	-38.8	-58.5	-54.0	-55.0	-38.7	-30.1	-35.7	
	<売上額>		-0.6	1.8	-18.5	-43.4	-53.8	-27.6	-22.9	-45.7	-10.7	-9.3		
	<売上額>(前年同期比)		-1.2	-2.8	-24.7	-40.3	-63.7	-63.5	-50.2	-44.5	-2.1	-15.5		
	<収益>		-5.0	-4.0	-21.9	-42.8	-54.5	-30.1	-25.1	-47.5	-16.9	-18.9		
	<収益額>(前年同期比)		-5.0	-7.1	-29.3	-37.8	-59.7	-57.4	-46.5	-45.7	-9.5	-23.0		
	<収益>(予想)		6.2	-1.9	-8.6	-29.9	-22.5	-40.3	-37.1	-37.9	-16.6	-16.6	-26.7	
	<販売価格>		3.4	2.2	1.2	-4.7	-14.8	-9.2	-6.7	-8.6	-1.2	2.8		
	<仕入れ価格>		27.6	23.4	26.5	16.3	3.4	8.0	8.9	12.3	31.9	42.2		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-15.8	-9.5	-16.0	-23.4	-37.5	-24.2	-19.3	-19.3	-12.6	-12.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-36.8	-44.3	-37.7	-27.8	-2.5	-11.7	-20.5	-17.8	-23.6	-28.0		
	<残業時間>		-5.9	1.5	-1.9	-16.9	-33.2	-26.1	-20.5	-17.2	-10.4	-6.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-3.4	1.2	-0.6	-3.1	3.1	2.5	3.4	0.9	-1.8	-2.2		
	<設備稼働状況>		-17.0	-12.9	-14.8	-10.0	-5.8	-10.1	-11.9	-11.0	-16.0	-13.4		
	<設備投資割合>(実績)【%】		25.1	31.1	30.6	26.3	23.1	24.2	20.8	23.9	23.0	23.6		
	<設備投資割合>(予定)【%】		27.8	27.2	23.1	22.2	26.6	18.8	19.9	17.7	26.1	23.6	19.6	
	製造業	<業況>(実績)		-6.7	0.0	-30.5	-49.2	-61.0	-57.6	-59.3	-58.3	-16.7	-16.7	
		<業況>(予想)		-11.9	-18.3	-20.3	-27.1	-37.3	-74.6	-62.7	-59.3	-43.3	-25.0	-25.0
<売上額>			-10.0	1.7	-23.7	-50.8	-54.2	-44.1	-27.1	-45.0	20.0	-15.0		
<売上額>(前年同期比)			-13.3	5.1	-25.4	-39.0	-62.7	-64.4	-57.6	-45.0	6.7	5.0		
<収益>			-5.0	-5.1	-25.4	-50.8	-61.0	-50.8	-32.2	-51.7	6.7	-20.0		
<収益額>(前年同期比)			-10.0	0.0	-27.1	-40.7	-62.7	-61.0	-57.6	-55.0	10.0	-10.0		
<収益>(予想)			-5.1	-8.3	-10.2	-37.3	-11.9	-55.9	-45.8	-27.1	-11.7	-18.3	-5.0	
<販売価格>			-1.7	5.1	1.7	-1.7	-13.6	-5.1	-5.1	-3.3	8.3	11.7		
<仕入れ価格>			38.3	27.1	18.6	22.0	13.6	8.5	18.6	21.7	45.0	70.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-21.7	-16.9	-23.7	-37.3	-33.9	-37.3	-25.4	-28.3	-6.7	-16.7		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-35.0	-32.2	-20.3	-13.6	20.3	1.7	-10.2	-10.0	-26.7	-25.0		
<残業時間>			-11.7	-3.4	-1.7	-11.9	-39.0	-37.3	-35.6	-18.3	8.3	5.0		
<借入難易度>【易 - 難】			0.0	3.4	1.7	-5.1	13.6	3.4	3.4	6.7	-3.3	-1.7		
<設備稼働状況>			-21.7	-15.3	-11.9	-16.9	8.5	-13.6	-18.6	-15.0	-23.3	-20.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			28.3	37.3	30.5	30.5	25.4	23.7	27.1	31.7	33.3	36.7		
<設備投資割合>(予定)【%】			45.8	33.3	33.9	23.7	37.3	15.3	23.7	20.3	33.3	40.0	30.0	
卸売業		<業況>(実績)		-4.3	0.0	-33.3	-21.7	-82.6	-73.9	-39.1	-43.5	-43.5	-30.4	
		<業況>(予想)		13.0	-17.4	-12.5	-45.8	-47.8	-87.0	-69.6	-69.6	-30.4	-34.8	-30.4
	<売上額>		13.0	-12.5	-41.7	-13.0	-73.9	-26.1	-17.4	-34.8	-26.1	-30.4		
	<売上額>(前年同期比)		34.8	-16.7	-45.8	-21.7	-87.0	-82.6	-60.9	-60.9	-30.4	-26.1		
	<収益>		8.7	0.0	-45.8	-8.7	-69.6	-21.7	-17.4	-34.8	-21.7	-17.4		
	<収益額>(前年同期比)		30.4	-4.2	-54.2	-13.0	-82.6	-73.9	-52.2	-52.2	-30.4	-21.7		
	<収益>(予想)		-26.1	4.3	-16.7	-29.2	-47.8	-52.2	-47.8	-8.7	-8.7	-26.1	-39.1	
	<販売価格>		4.3	12.5	12.5	8.7	-17.4	-13.0	0.0	0.0	4.3	17.4		
	<仕入れ価格>		26.1	25.0	37.5	21.7	17.4	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-4.3	-8.3	-16.7	-21.7	-34.8	0.0	0.0	-8.7	4.3	-13.0		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-26.1	-37.5	-25.0	-21.7	13.0	4.3	-26.1	-4.3	-17.4	0.0		
	<残業時間>		0.0	8.3	4.2	-8.7	-47.8	-39.1	13.0	-17.4	-30.4	-34.8		
	<借入難易度>【易 - 難】		0.0	4.2	12.5	0.0	13.0	13.0	17.4	17.4	13.0	8.7		
	<設備稼働状況>		-13.0	-16.7	-16.7	-17.4	-4.3	-8.7	0.0	-8.7	-17.4	-13.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		17.4	20.8	12.5	17.4	17.4	26.1	26.1	26.1	26.1	13.0		
	<設備投資割合>(予定)【%】		13.0	4.3	16.7	12.5	30.4	13.0	13.0	21.7	21.7	26.1	8.7	
	小売業	<業況>(実績)		-38.6	-32.2	-45.8	-50.0	-83.6	-77.0	-62.3	-60.0	-49.2	-57.6	
		<業況>(予想)		-14.8	-26.3	-35.6	-39.0	-58.6	-82.0	-78.7	-67.2	-50.0	-52.5	-64.4
<売上額>			-22.8	-11.9	-30.5	-58.6	-78.7	-41.0	-41.0	-61.7	-18.0	-15.3		
<売上額>(前年同期比)			-28.1	-11.9	-44.1	-43.1	-86.9	-82.0	-67.2	-55.0	3.3	-23.7		
<収益>			-21.1	-15.3	-39.0	-53.4	-65.6	-44.3	-41.0	-63.3	-21.3	-32.2		
<収益額>(前年同期比)			-28.1	-15.3	-50.8	-34.5	-75.4	-67.2	-50.8	-55.0	-13.1	-33.9		
<収益>(予想)			0.0	-10.5	-8.5	-23.7	-32.8	-54.1	-37.7	-54.1	-18.3	-29.5	-37.3	
<販売価格>			17.5	-1.7	-1.7	-1.7	-21.3	-14.8	-9.8	-8.3	6.6	15.3		
<仕入れ価格>			22.8	10.2	20.3	1.7	-9.8	0.0	4.9	8.3	26.2	33.9		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-15.8	-15.3	-27.1	-32.8	-42.6	-21.3	-26.2	-25.0	-23.0	-15.3		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-24.6	-20.3	-28.8	-19.0	0.0	-4.9	-13.1	-15.0	-19.7	-15.3		
<残業時間>			0.0	3.4	-3.4	-12.1	-24.6	-14.8	-13.1	-15.0	-1.6	-10.2		
<借入難易度>【易 - 難】			-15.8	-3.4	-11.9	-6.9	4.9	8.2	4.9	5.0	0.0	1.7		
<設備稼働状況>			-12.3	-6.8	-16.9	-10.3	-9.8	-11.5	-9.8	-13.3	-14.8	-8.5		
<設備投資割合>(実績)【%】			17.5	20.3	27.1	19.0	14.8	23.0	16.4	16.7	19.7	20.3		
<設備投資割合>(予定)【%】			13.1	21.1	16.9	16.9	13.8	14.8	13.1	16.4	25.0	21.3	16.9	
サービス業		<業況>(実績)		-11.5	-2.6	-24.7	-44.9	-74.4	-63.3	-45.6	-59.0	-39.7	-36.4	
		<業況>(予想)		-2.6	-1.3	-19.2	-42.9	-51.3	-70.5	-63.3	-59.5	-53.8	-51.3	-41.6
	<売上額>		-3.8	-3.8	-10.4	-50.0	-78.2	-22.8	-20.3	-61.5	-14.1	-5.2		
	<売上額>(前年同期比)		2.6	-3.8	-20.8	-50.0	-71.8	-67.1	-49.4	-64.1	7.7	-14.3		
	<収益>		-16.7	-10.3	-20.8	-44.9	-76.9	-29.1	-22.8	-62.8	-32.1	-13.0		
	<収益額>(前年同期比)		-7.7	-14.1	-23.4	-43.6	-69.2	-60.8	-46.8	-60.3	-3.8	-20.8		
	<収益>(予想)		2.6	-12.8	-15.4	-35.1	-39.7	-38.5	-43.0	-45.6	-19.2	-15.4	-36.4	
	<料金価格>		0.0	9.0	13.0	2.6	-14.1	1.3	-6.3	-3.8	-5.1	3.9		
	<仕入れ価格>		23.1	24.4	37.7	24.4	-3.8	13.9	12.7	9.0	19.2	33.8		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-20.5	-9.0	-19.5	-17.9	-59.0	-35.4	-27.8	-30.8	-23.1	-23.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-33.3	-48.7	-35.1	-35.9	10.3	-2.5	-15.2	-11.5	-11.5	-22.1		
	<残業時間>		0.0	0.0	-3.9	-21.8	-46.2	-35.4	-35.4	-43.6	-21.8	-6.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-3.8	0.0	-6.5	-5.1	-1.3	-3.8	-7.6	-9.0	-6.4	-10.4		
	<設備稼働状況>		-28.2	-20.5	-26.0	-15.4	-14.1	-13.9	-17.7	-10.3	-19.2	-19.5		
	<設備投資割合>(実績)【%】		30.8	37.2	41.6	34.6	29.5	29.1	22.8	28.2	15.4	22.1		
	<設備投資割合>(予定)【%】		31.2	37.2	26.9	24.7	32.1	25.6	25.3	17.7	30.8	23.1	19.5	

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201906	201909	201912	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	
建設業	<業況>(実績)		9.4	17.6	7.1	-38.1	-27.4	-19.0	-15.3	-17.6	-23.8	-15.7		
	<業況>(予想)		12.9	17.6	8.2	-23.5	-19.0	-11.9	-22.6	-44.7	-22.4	-3.6	-26.5	
	<売上額>		18.8	21.2	-10.6	-39.3	-7.1	-10.7	-12.9	-30.6	-19.0	2.4		
	<売上額>(前年同期比)		11.8	2.4	-17.6	-45.2	-35.7	-45.2	-37.6	-17.6	-20.2	-20.5		
	<収益>		12.9	8.2	-7.1	-46.4	-16.7	-10.7	-15.3	-30.6	-16.7	-14.5		
	<収益額>(前年同期比)		8.2	0.0	-23.5	-46.4	-29.8	-45.2	-41.2	-18.8	-26.2	-26.5		
	<収益>(予想)		23.5	9.4	-3.5	-31.8	-1.2	-19.0	-25.0	-43.5	-18.8	-6.0	-30.1	
	<請負価格>		10.6	-3.5	-8.2	-16.7	-8.3	-10.7	-1.2	-12.9	-8.3	-12.0		
	<仕入れ価格>		37.6	35.3	34.1	17.9	16.7	14.3	10.6	17.6	47.6	49.4		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-14.1	-3.5	-5.9	-19.0	-25.0	-19.0	-10.6	-9.4	-8.3	-2.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-55.3	-70.6	-67.1	-34.5	-32.1	-34.5	-38.8	-36.5	-38.1	-54.2		
	<残業時間>		-11.8	4.7	0.0	-23.8	-20.2	-16.7	-14.1	3.5	-19.0	-6.0		
	<借入難易度>【易 - 難】		2.4	2.4	4.7	1.2	-1.2	0.0	7.1	-3.5	-3.6	-6.0		
	<設備稼働状況>		-11.8	-10.6	-8.2	0.0	-7.1	-6.0	-9.4	-10.6	-11.9	-9.6		
	<設備投資割合>(実績)【%】		30.6	38.8	35.3	28.6	28.6	26.2	21.2	24.7	29.8	26.5		
	<設備投資割合>(予定)【%】		32.9	30.6	23.5	30.6	27.4	23.8	23.8	20.0	24.7	19.0	21.7	
	不動産業	<業況>(実績)		-15.0	-5.0	-15.0	11.1	-40.0	-15.0	-35.0	-15.0	0.0	-5.0	
		<業況>(予想)		31.6	15.0	-20.0	0.0	-5.6	-55.0	-30.0	-15.0	-10.0	0.0	-5.0
		<売上額>		5.0	0.0	-5.0	0.0	-55.0	-30.0	-15.0	-15.0	-15.0	-15.0	
		<売上額>(前年同期比)		0.0	0.0	15.0	5.6	-55.0	-45.0	-20.0	-30.0	25.0	-25.0	
<収益>			-5.0	0.0	0.0	0.0	-55.0	-20.0	-15.0	-15.0	-10.0	-20.0		
<収益額>(前年同期比)			-10.0	-10.0	10.0	-5.6	-65.0	-35.0	-15.0	-40.0	15.0	-25.0		
<収益>(予想)			36.8	30.0	10.0	0.0	-16.7	-35.0	-25.0	0.0	-15.0	-10.0	5.0	
<販売価格>			-40.0	-10.0	-10.0	-16.7	-25.0	-35.0	-35.0	-35.0	-15.0	-20.0		
<仕入れ価格>			-15.0	-5.0	-20.0	-5.6	-30.0	-20.0	-30.0	-25.0	-5.0	-10.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			0.0	0.0	10.0	5.6	-5.0	0.0	-5.0	15.0	5.0	10.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-25.0	-30.0	-15.0	-44.4	-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0		
<残業時間>			-10.0	-5.0	-5.0	-5.6	-30.0	-15.0	-5.0	-5.0	10.0	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】			-5.0	5.0	10.0	0.0	-10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	20.0		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

